

推薦調書作成上の留意事項について

1 表彰規程1 退職時に30年以上かつ年齢満60歳以上で、顕著な功労のある者。

(1) 教育活動

下記の事項について、当時の担当、役職等を明記して、簡明かつ具体的に箇条書きで記入する。

- ・教育組織、教育システム、教育課程、教育方法等に関する貢献。
- ・生徒指導に関する貢献。
- ・その他。

(2) 研究活動

・専門教科における教育内容の改善向上等にかかわる調査、研究活動に関する貢献について、テーマ、発表年月、発表場所（研究会、雑誌名等）、当該研究調査の意義等を簡明かつ具体的に箇条書きで記入する。

(3) 校内管理運営

・校内管理運営上の貢献について、当時の担当、役職等を明記して、簡明かつ具体的に箇条書きで記入する。

(4) 校外活動

・校外における各種校長会、研究会、部会、県産業教育振興会等における活動状況や地域における公開講座、技術指導等を当時の担当、役職名を記入し、簡明かつ具体的に箇条書きで記入する。

2 表彰規程2 その他産業教育の振興に、特に顕著な功労のある者。

(1) 勤続年数が僅かに不足している者。

(2) すでに、何らかの理由により退職している者。

(3) 教職員に該当しない者（産業教育機関の設立者、管理者、民間篤志家、県産業教育振興会の役員等）この場合は、別に具体的に功績を記述した推薦書と略歴書をつける。